

令和2年4月15日

お客さま各位

朝日信用金庫

新型コロナウイルスに関する詐欺事案の発生について

今般、電話にて「朝日信用金庫」を騙り、新型コロナウイルスに係る補助金申請の話題を巧みに利用したカード詐取被害事案が発生しました。

本件の概要は、コロナウイルス関連の補助金申請手続きにあたり、キャッシュカードの種類を変更する必要があると言われ、言葉巧みに暗証番号を聞き出しキャッシュカードを渡してしまったことから、犯人にATMにて現金を引き出された事案です。

今後も、新型コロナウイルスの不安や混乱に便乗したさまざまな詐欺事案が発生することが予想されます。当金庫から上記のような電話をすることは一切ございませんので、同様の被害が発生しないよう、十分にご注意いただきますようお願いいたします。

なお、その他の主な詐欺被害の手口を下記に掲載いたしますので、今後の参考にしてください。

記

〔コロナウイルス関連の主な詐欺被害の手口〕

- 「コロナ対策で助成金・補助金が出ています。口座の登録を至急して下さい」と言ってATMに誘導し、現金を振り込ませる手口。
- 「火災保険に入っているとコロナ関係の見舞金が出る」、「コロナの検査キットを送りましたが、届いていませんか」といった不審な電話。
- 「コロナウイルスを撃退させる機械を付けませんか」、「水道管についたウイルスを除去します」などとして現金を要求するケース。
- 「マスクが品薄なので特別価格で提供します」というショートメールが届き、クレジットカード番号を入力させる手口。

以上